

平成 29 年 10 月 11 日
建設部建築・公営住宅課
建設部住宅支援課

災害公営住宅並びに防災集団移転用地の公募状況と 今後の取り組みについて

1 災害公営住宅の一般公募状況と今後の取り組みについて

(1) 一般公募の状況

災害公営住宅一般公募の申込状況等については、9月8日に開催された東日本大震災調査特別委員会にて報告しておりますが、申込みが重複した住宅について、9月18日に抽選会を実施し入居者を仮確定しました。

抽選会では、入居を仮確定する当選者1名と補欠登録者2名を決定しました。補欠登録者については、当選者が申込みを辞退した場合や入居資格を満たさないことが判明した場合に繰り上げて入居を仮確定するものです。

なお、抽選日までに申込みを辞退された方や入居手続きを進める中で入居を辞退される方なども生じており、繰り上げなどの調整を図っています。

<一般公募の抽選状況等>

申込件数① 【8/31 時点】	入居仮確定数		申込取消等④ 【9/30 時点】	選外数 ①-②-③-④
	抽選なし②	抽選あり③		
231 件	37 件	63 件	6 件	125 件

【参考】居住区別申込状況

市 内	県内(市内除く)	県 外	合 計
214 件	5 件	12 件	231 件

県内の内訳：仙台市 3・大崎市 1・柴田町 1

県外の内訳：青森県 1 件・岩手県 7 件・千葉県 1・東京都 2 件・神奈川県 1 件

(2) 今後の取り組み

空き部屋に関する今後の取組方針については、仮設住宅等に入居し災害公営住宅の入居要件を満たす被災者の方々も未だにいることから、これらの方々の住まいの選択肢として確保するとともに、個別に入居を促してまいります。それでもなお、空き部屋が見込まれる場合は、追加の一般公募実施や既存市営住宅の集約化への活用を検討する予定です。

2 防災集団移転用地の公募状況と今後の取り組みについて

- (1) 募集期間 平成29年7月18日(火)～8月31日(木)
 (2) 募集区画数 45区画
 (3) 申込受付件数 15件(相談件数30件), うち4区画に重複申込み
 (4) 区画抽選会 平成29年9月9日(土)
 (5) 区画決定件数 11件
 (6) 地区別状況

NO	地区名	募集区画数	小学校区	申込件数	重複区画数	決定件数
1	只越地区	2	小原木小	0	0	0
2	舞根2地区	1	唐桑小	0	0	0
3	鮪立地区	1	唐桑小	0	0	0
4	梶ヶ浦地区	4	鹿折小	2	1	2
5	小々汐地区	1	鹿折小	0	0	0
6	鹿折北地区	12	鹿折小	6	1	6
7	九条地区	1	九条小	4	1	1
8	面瀬地区	1	面瀬小	3	1	1
9	大谷地区	2	大谷小	0	0	1※
10	大谷第2(前浜)地区	1	大谷小	0	0	0
11	津谷大沢地区	1	津谷小	0	0	0
12	小泉町地区	18	小泉小	0	0	0
合計		45		15	4	11

※面瀬地区に申込みして選外となった方が大谷地区を選択したもの

(7) 今後の取り組み

申込みのなかった区画については、募集範囲を更に拡大し、被災者以外の市外居住者や法人等も対象に加え、11月中旬より募集を開始する予定です。